

会場案内

- 福田小学校 新地町大字福田字中里16番地
0244(62)2303
- 新地小学校 新地町谷地小屋字愛宕1番地
0244(62)2006
- 駒ヶ嶺小学校 新地町駒ヶ嶺字新町前52番地
0244(62)3007
- 尚英中学校 新地町谷地小屋字愛宕38番地
0244(62)2052

駐車場は各学校の校庭をご利用ください。

【公共交通機関をご利用の場合】

新地駅シャトルバスを運行いたします。

【朝】新地駅 9:25発 →

福田小 9:35着 → 駒ヶ嶺小 9:50着

【昼】福田小 12:00発 → 駒ヶ嶺小 12:15発
→ 尚英中 12:30着 → 新地小 12:40着

【夕】尚英中 16:55発 → 新地駅 17:10着

※ シャトルバスをご利用の際は、事前申込にて利用有りとご回答ください。

※ 10月のJR時刻表改正に伴いシャトルバスの運行時間を変更する場合がございます。変更があった場合にはメールでお知らせしますので、申込時にメールアドレスの提供についてご協力をお願いいたします。



お問い合わせ先

新地町教育委員会

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30
TEL : 0244(62)4477 FAX : 0244(62)2369
E-mail : kyoiku@town.shinchi.lg.jp

新地町教育委員会トップページ 検索

申し込み方法

ご参加にあたっては **10月31日(水)までに、新地町教育委員会Webサイト**にて参加申し込みをお願いします。

Webサイト <https://kyoiku.shinchi-town.jp/>

サイト左側の「メニュー」から「ICT活用発表会申し込み」のページをクリックし、必要事項を記入の上、お申し込みください。(二度の「決定」のクリックし忘れにご注意)メールアドレスを記入いただいた場合は受付完了メールを送信しています。

申込の項目

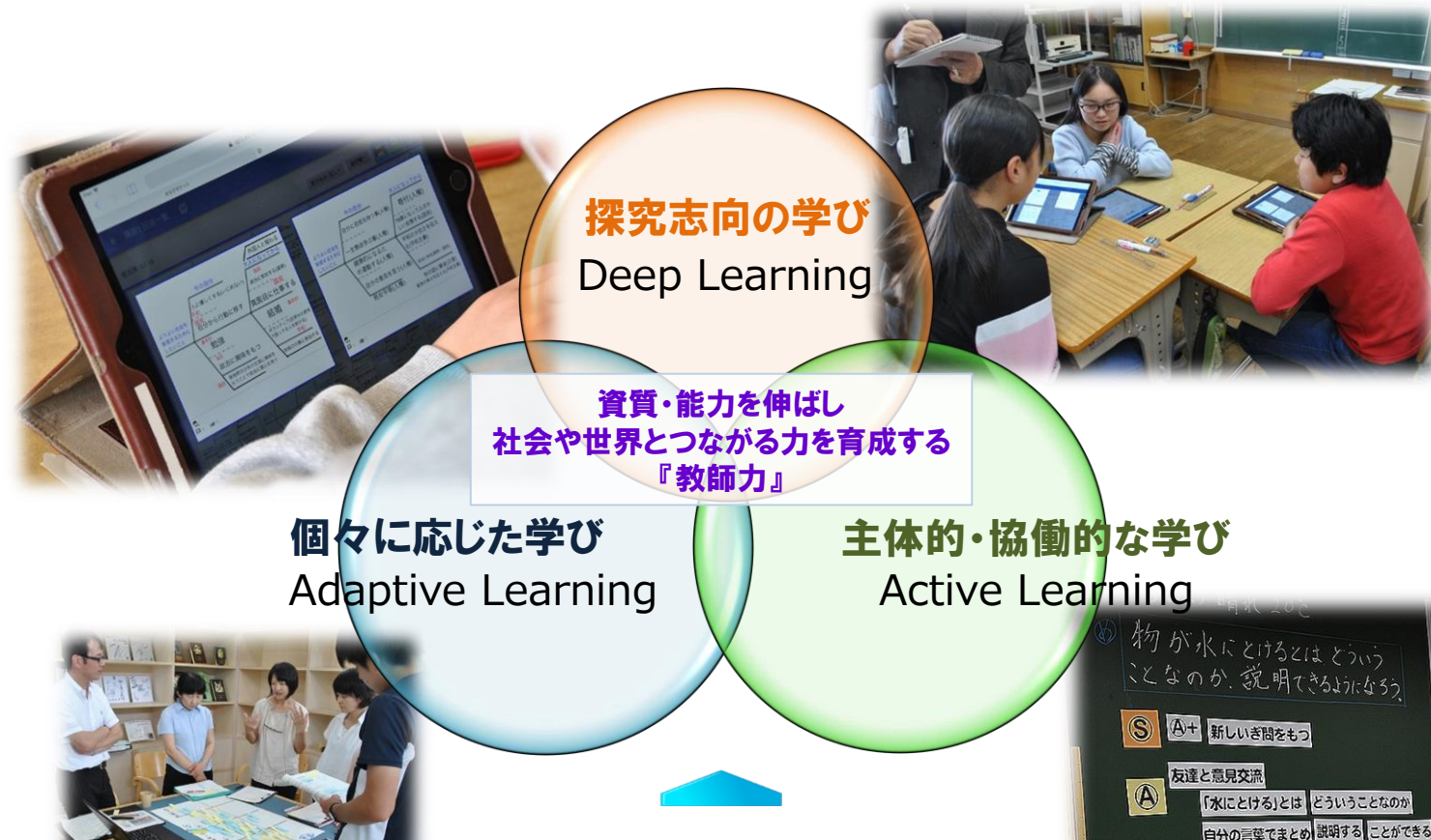
- | | |
|------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> お名前 | <input type="checkbox"/> 受付会場(午前の参観校) |
| <input type="checkbox"/> ふりがな | <input type="checkbox"/> 午後の参観校 |
| <input type="checkbox"/> 電話番号 | <input type="checkbox"/> 交通手段【①自家用車 ②公共交通機関】 |
| <input type="checkbox"/> メールアドレス | <input type="checkbox"/> シャトルバス利用【有・無】 |
| <input type="checkbox"/> 勤務先 又は 住所 | <input type="checkbox"/> 昼食(弁当申込) |

文部科学省 “次世代学校支援モデル構築事業”
総務省 “スマートスクール・プラットフォーム実証事業”

平成30年度 新地町ICT活用発表会のご案内

新地町研究テーマ

ICTを活用して教育の質を高め、可能性とチャンスを最大化する『真の学ぶ力』を育む授業



文部科学省「次世代学校支援モデル構築事業」並びに 総務省「スマートスクール・プラットフォーム実証事業」

学籍情報・出欠記録・指導計画・成績情報など ← データ連携 → 学習履歴・授業記録・協働学習記録など

児童生徒の学習状況や教員の指導状況を可視化し、瞬時に把握できるシステムを導入
出欠状況 × 児童生徒相互関係性 成績情報 × 学習履歴 指導計画 × 授業記録 成績情報 × ルーブリック評価

日 時 : 平成30年11月14日(水) 10:20~17:00

受 付	9:45 ~ 10:15	福田小学校	駒ヶ嶺小学校
公 開 授 業 I	10:20 ~ 11:05	福田小学校	駒ヶ嶺小学校
意 見 交 流 会 I	11:15 ~ 11:50	福田小学校	駒ヶ嶺小学校
公 開 授 業 II	13:20 ~ 14:05	新地小学校	
	13:15 ~ 14:05	尚英中学校	
意 見 交 流 会 II	14:15 ~ 14:50	新地小学校	
	14:20 ~ 14:55	尚英中学校	
シ ン ポ ジ ウ ム	15:15 ~ 16:30	尚英中学校	
I C T 展 示 会	12:00 ~ 17:00	尚英中学校	

・授業について
・ICT活用教育について
・ICT支援員について
・実証事業について など
質疑応答の場(意見交流会)を設けました。

平成30年度 新地町ICT活用発表会 - プログラム詳細 -

- ・ 公開授業 意見交流会（各学校教室等） 10：20～14：55
- ・ シンポジウム（尚英中学校体育館） 15：15～16：30

パネルディスカッション

「校務系データと学習系データを連携させ可視化することで、
教育の質は向上するのか」

コーディネーター：東北学院大学 文学部教育学科 教授 稲垣 忠氏
 アドバイザー：目白大学 社会学部メディア表現学科 教授 原 克彦氏
 パネリスト：教育委員会 各校代表

- ・ ICT展示会（尚英中学校体育館） 12：00～17：00

※展示会では新地町で使われている機器やソフトウェア等にも触れ、企業から説明を聞くことができます。

福田小学校 公開授業(10:20～11:05) 意見交流会(11:15～11:50)

研究主題 「主体的・対話的な学びの中で『学びの質』を高め、
思考力・判断力・表現力の向上を図るICT活用の在り方」

学級	教科名等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授業者
1年	算数科	○ どんなけいさんになるのかな ☆ 児童が事前に撮影した加法や減法が適用される場面の動画をもとに、演算を決定する根拠について話し合う活動を通して、演算決定力を伸ばす。(スクールタクト)	芳賀沼亜樹
2年	学級活動	○ じょうほうモラルってなあに？ ☆ スクールタクト上で図工作品等への評価コメントを見直す体験を通して、ネットワーク上でのトラブルについて理解し、情報モラルの向上を図る。(スクールタクト)	武口 文子
4年	外国語活動	○ This is my favorite place. (お気に入りの場所をしようかいしよう) ☆ タブレット上で校内の地図を共有し、英語で道案内する活動を通して、一人一人の音声の聞き取りの力と表現する力を高める。(スクールタクト)	西山 弥生

駒ヶ嶺小学校 公開授業(10:20～11:05) 意見交流会(11:15～11:50)

研究主題 「仲間と関わり合いながら、主体的に学ぶ子どもの育成」
～自立・協働につなぐICT活用の在り方～

学級	教科名等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授業者
3年	体育科	○ 器械運動 (マット運動) ☆ 自分の動作を録画した動画をもとにした振り返り活動を通して、一人一人のマット運動の技の技能や表現力の向上を図る。(動画撮影ソフト)	堀江 巧
5年	理科	○ 流れる水のはたらき ☆ 水量と流れる水のはたらきの関係を調べる実験結果をもとに、協働学習支援ツールを使って考えを共有し、結論を導き出す論理的思考力を高める。(スクールタクト)	林 正弘
6年	道徳科	○ 親切の大切さ (親切, 思いやり) ☆ 協働学習支援ツールやTV会議システムを活用し、自分の思いを表出したり交流したりする活動を通して、周囲の人に親切にしようとする心情を育む。(スクールタクト, スカイプ)	橋 寿史

新地小学校 公開授業(13:20～14:05) 意見交流会(14:15～14:50)

研究主題 「主体的・対話的で深い学びへとつなげる授業の工夫」
～効果的なICT活用の在り方を通して～

学級	教科名等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授業者
1年	国語科	○ くらべてよもう「じどうしゃくらべ」 ☆ よりよい自動車図鑑にするために、お互いの自動車の「つくり」と「はたらき」の説明文を読みながらアドバイスし合うことで、適切に表現する力を育てる。(ロイロノート)	橋 理沙
3年	理科	○ 風やゴムで動かそう ☆ 物の動き方について導入型反転授業で予想したことや実験結果について、友達と共有し話し合うことを通し、多面的に考察する力を高める。(スクールタクト)	佐藤 良功
5-1	家庭科	○ 食べて元気！ご飯とみそ汁 ☆ プログラミング教材を活用しながら自分のみそ汁をつくり、友達との対話を通して「さわやかだみそ汁」にするための課題を見つけ、解決する力を高める。(スクラッチ)	高橋 泰明 小泉 弘子

尚英中学校 公開授業(13:15～14:05) 意見交流会(14:20～14:55)

研究主題 「自ら考え、協働的・創造的に学習する生徒の育成」
～ICTの活用を図り、協働的・創造的な学習を促す指導の在り方～

学級	教科名等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授業者
1-1	理科	○ 身のまわりの現象 第2章 音の世界 ☆ 音の伝わりを撮影して音源の振動を比較・検討し、音の大小や高低が何によって決定づけられるかを追究することで、課題解決力の向上を図る。(パイシンク)	原 理沙
1-2	数学科	○ 第4章 比例と反比例 ☆ 比例や反比例の考えを使って身のまわりにある問題を解決するために、他者との考えを比較・検討させることで解の求め方を考える力を高める。(スクールタクト)	池田 寿弥
1-3	国語科	○ 竹取物語 ☆ 竹取物語を読み、読み取った内容をスライド作成することで視覚的に表現し、比較・検討させることで古典の世界に親しませる。(スクールタクト)	高岡 遥
2-1	保健体育科	○ 救急救命 ☆ 救急救命に必要な知識を比較・検討してまとめる。テレビ会議システムにより専門家から評価を受け、将来にわたって必要な知識・技能とする。(スクールタクト)	羽根田一弘
2-2	国語科	○ 平家物語 扇の的 ☆ 音読で七五調の独特なリズムを味わわせる。そのために、音読の様子を録画し、自己の気づきや他者のアドバイスを受けることで表現力を高める。(ロイロノート)	齋藤 詠美
2-3	美術科	○ 私が見つけた物語 ☆ 名画集のソフトを活用し名画から受ける印象や世界観を読み取らせる。他者の発想等の違いを比較・検討させ、感性を磨き創造力を高める。(ロイロノート)	大越 司

各小中学校で公開される授業は、研究テーマに基づいた三つの学びの形から提案いたします。
研究テーマの捉え方については、本町のWebサイトに掲載しております。

[新地町教育委員会トップページ](#)

検索

テーマへの迫り方における()には主に利用するソフトウェア、ツール等を記載しております。